

100周年記念協議会だより



2020年2月号 千葉市市制100周年記念協議会

令和2年度千葉市予算案において、市制100周年記念事業案を提出

2月18日に、千葉市議会令和2年第1回定例会が開催され、令和2年度予算案が議会に提出されましたが、「市制100周年関連事業」として、令和2年度中に開催又は準備を行う事業を盛り込みました。

本協議会については、令和3年度に開催する予定の「(仮称)ちば まち博」の準備経費など11,000千円を計上。他には、他には、令和2年4月～12月のプレ期間のPRの取組みなどを位置づけ、機運の醸成などを図ります。予算成立後、市制100周年記念事業推進プランへの位置づけを予定しています。

(主な事業)

(単位：千円)

区分	事業名	予算額
市制100周年記念式典		8,000
次期基本計画策定		-
市制100周年記念協議会の運営		11,000
まちづくり	市制100周年記念同窓会イベント	2,000
学び	100年のあゆみの分析	6,853
	市制100周年記念漫画の発行	25,000
	市制100周年記念誌の作成	6,416
	市民インタビューによる記憶の保存	3,000
スポーツ	ジャパンビッチゲームズフェスティバル	10,000
PR	公開番組収録誘致	2,800
	オリジナルナンバープレートの作成	2,000
	市制100周年記念デザイン税務証明書、住民票等の証明書の交付	-
	指定ごみ袋等への記念ロゴ等の印刷	-

(-)は、従前から実施している事業費の範囲内で実施する事業

若葉区の区民対話会で、市制100周年について意見交換しました。

2月12日(水)に若葉保健福祉センターにおいて、若葉区区民対話会が開催され、「若葉区から盛り上げよう！市制100周年！～みんなで考えよう 千葉市の未来～」と題し、自治会関係者等区民の皆様をはじめ、区内の大学生や関係機関の皆様計24人が参加されま

した。

市や若葉区のあゆみについて、講師をお招きしてご講義いただいた後、市や若葉区のあるべき姿や、そのために一人一人が具体的にどんなことができると思うか、行政にどのような支援や協力を期待するか、それぞれの立場からご意見、ご提案をいただきました。



いろいろな場所で広報を実施中！

プレ期間に入ってから2か月が経過しましたが、公共施設の窓口のほか市の職員自ら、広報の取組みを実施中です。今後は広報周知用ピンバッジ作成なども予定しています。



今月の認証事業

(敬称略)

会員の皆様も、引き続き刊行物へのロゴマークの掲出など、100周年のPRにぜひご協力ください。

※新型コロナウイルスの影響などで、100周年関連イベントを中止又は延期する場合はご相談ください。

・「千葉振舞」におけるパネル展等(千葉市中心市街地まちづくり協議会)



・中学生の「税についての作文」優秀作品の展示・作品集・広報紙(千葉東税務署管内納税貯蓄組合連合会)



・印刷物へのロゴマーク掲出など((公財)千葉市産業振興財団)



市民館情報誌